テクノポリスだより

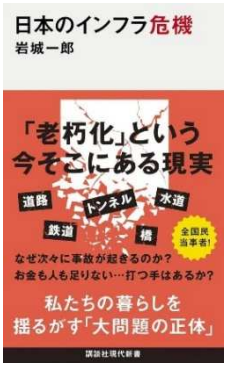
Vol.199

公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構

令和８年10月１日

第13回 サステナブル地域づくりフォーラムのお知らせ

テーマ：「日本のインフラ危機　―現状と未来への処方箋―　」



高度経済成長期に整備された道路や橋、上下水道管の老朽化による崩落・陥没事故が全国で相次いでおり、「インフラ危機」が現実味を帯びています。

本講演では、日本大学工学部の岩城一郎教授等をお迎えし、著書『日本のインフラ危機』を題材に、全国および地域におけるインフラの維持管理の最前線と課題についてご講演いただきます。

技術者不足や自治体の財政難が進む中、地域社会と命を守るために私たちが今できるアプローチとは何か。インフラ保全の重要性と具体的な処方箋を考えます。インフラに関わる事業者や行政担当者はもちろん、地域の未来に関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

日　時：令和8年10月27日(火)　13時00分～
会　場：日本大学工学部　50周年記念館　3階　大講堂
講演者：岩城一郎 氏（日本大学工学部 工学研究所長・土木工学科 教授）
　　春日昭夫 氏（東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 特任上席研究員・日本大学工学部客員教授）
　　浅野和香奈 氏（アスパル・ワークス代表・政策研究大学院大学 准教授）
参加費：無料(QR コードよりお申込みください)

参加申込みは
こちらから

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

第25回 産・学・官連携フォーラムのお知らせ

テーマ：地方創生を支えるクラフトビールづくり
～地域の特産品と酵母の可能性を広げる～

企業が取り組む地域資源を活用した「クラフトビール酵母」の開発プロジェクトをテーマに、産(企業)・学(大学)・官(行政)がどのように連携し、事業化を実現していこうとしているのかを、新事業創出、六次化、観光資源活用などの視点も交えてご紹介するものです。皆様のご参加をお待ちしております。

日　時：令和8年11月17(火)　13時30分～
会　場：日本大学工学部　50周年記念館(ハットNE)3階大講堂
定　員：100名(YouTubeを併用したハイブリッド形式)
講演者：【産】株式会社あぶくまビール　代表取締役　渡邉潤 氏
　　【学】日本大学工学部 生命応用化学科　教授　岸努 氏
　　【官】福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター　専門研究員　中島奈津子 氏
　　玉川村企画政策課　課長兼事業調整監　添田孝則 氏
参加費：無料
※YouTubeを併用したハイブリッド形式で開催します。詳しくは、近々掲載予定の当機構ホームページをご覧ください。

ものづくりインキュベーションセンター入居者募集

ものづくり企業の皆様の新技術・新製品開発の拠点や、創業者の拠点として活動できる起業支援室の入居者を募集しております。

募集部屋：No.8(事務室タイプ)【15.0㎡】
　　No.9(事務室タイプ)【15. 0㎡】
月額使用料：23,700円
募集期間：令和8年10月1日(木)～11月20日(金) 17時00分必着
※詳細は当機構ホームページをご覧ください。入居に際しては、事前に審査があります。詳しくは、お申し込み前にご相談ください。

こおりやま広域圏立地企業交流セミナーのお知らせ

郡山市では、地域間・企業間交流のきっかけづくりの場となる「こおりやま広域圏立地企業交流セミナー」を、昨年度に引き続き開催します。

こおりやま広域圏へ長く立地している企業や、新たに進出した企業、事業活動をサポートする各種支援機関などが一堂に会し、交流を促進することで、販路開拓やサプライチェーン構築による地域産業の活性化を図ります。

新たな取引先の開拓、進出企業と話すきっかけがほしいという事業者様は、ぜひご参加ください。

日　時：令和8年11月10日(火) 13時00分～16時00分（12時30分～開場・受付開始）
会　場：ビッグパレットふくしま コンベンションホール
対　象：こおりやま広域圏内立地企業またはこおりやま広域圏への立地を予定している企業
　　企業間の交流を目的とする企業であれば、どのような業種の方でも参加いただけます
　　(例)製造業、運輸業、卸売・小売業、建設業、金融・保険業、サービス業 など
内　容：**第1部　基調講演**
　　「これからの世界経済・日本経済の行方と地域企業のサプライチェーン戦略」
　　BRICs経済研究所 代表 エコノミスト　門倉貴史 氏
　　第2部　交流会
　　名刺交換会、1分間プレゼン等　　※詳細は郡山市ウェブサイトをご確認ください。

福島県産業支援機関ネットワーク会議(企業連携人材育成事業:福島県委託) 第2回ワークショップ開催報告

第2回ワークショップでは、前回のワークショップで発表の有った5件の課題に対して19件の連携先推薦があり、それらについての進捗状況報告が行われました。併せて、当機構が6～7月に実施した県内ものづくり企業898社に対するニーズ・シーズ調査の結果についても報告しました。

◆第2回ワークショップ(令和8年8月27日(木)　Web開催)
◆参加者37名(県1、支援機関11、自治体8、ｱﾄﾞﾊﾞｲｽ機関6、ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ機関1、事務局10)
◆内容　①前回ワークショップを受けてのマッチング状況報告
　　②企業アンケート(ニーズ・シーズ調査)の集計報告
　　③令和7年度実施案件のマッチング追加状況報告

【実施報告例】

福島県郡山地区木材木工工業団地協同組合(郡山市)が提案した「木材と異種材を融合した製品開発」では、郡山市、いわき市、会津若松市、埼玉県川口市等から計5社の連携先推薦があり、試作を開始するなど、それぞれの強みを活かした協業に向けての取組がスタートしました。

【事業スキーム】

企業エントリー → 企業プレゼン(コーディネータ向け) → コーディネータによる連携先探索 → マッチング → 連携開始

令和8年度　第1回 企業連携促進セミナー開催報告

本年度第1回目の企業連携促進セミナーは、9月8日(火)、会津若松市のスマートシティAiCTで開催しました。

企業連携促進セミナーは、これまでのグループ企業や系列企業の枠を超えた、企業同士の連携や、ビジネスマッチングの機会を設けるとともに、今後の更なる企業間連携を後押しするために、昨年度から開催しているものです。

今回は、これまで企業連携に数多く携わってきた公益財団法人川崎市産業振興財団の髙橋光一知的財産コーディネータと、県内で企業連携により、新たな製品開発に取り組んでいる福島三洋プラスチック工業の丸本孝太郎開発コーディネーターのお二人が講師として登壇し、様々な企業マッチングの事例や、マッチングを活かす方法と、地域に発生する資源を活かしたバイオマスプラスチックによる製品の製造について紹介されました。

講演終了後には交流会が開催され、参加者の方々の積極的な交流が図られました。

講演会の後の交流会

発行元　(公財)郡山地域テクノポリス推進機構
TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp
郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター
TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

メルマガ申込みページ